

景観計画区域内行為届出書

年 月 日

(あて先) 松山市長

届出者 住所
氏名
電話

景観法第16条第1項の規定により、関係図書を添付して次のとおり届け出ます。

行 為 地				
区 域 名 称			用 途 地 域	
行 為 期 間	着手予定日	年 月 日	完了予定日	年 月 日
行 為 の 種 類	<input type="checkbox"/> 建築物の建築等	用途(種類)	(工作物の場合は、種類も記載してください。)	
	<input type="checkbox"/> 工作物の建設等	行為区分	<input type="checkbox"/> 新築・新設 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転	<input type="checkbox"/> 外観の変更(<input type="checkbox"/> 修繕 <input type="checkbox"/> 模様替) <input type="checkbox"/> 色彩の変更
	<input type="checkbox"/> 土地の開墾等 土地の形質の変更	<input type="checkbox"/> 木竹の伐採	<input type="checkbox"/> 屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積	
連 絡 先 (担 当 者)	住 所			
	氏 名		電 話	
設 計 者	住 所			
	氏 名		電 話	
施 工 者	住 所			
	氏 名		電 話	
景観上特に配慮した事項				

※ 通 知 欄	適 合 通 知 書			
	上記届出は、松山市景観計画に適合すると認められるので通知します。			
	年 月 日		第 号	
	松山市長			印

備考

- 1 行為の種類に応じて別紙1, 別紙2又は別紙3及び関係図書を添付して、2部提出してください。
- 2 ※印の欄は、記入しないでください。

様式第2号別紙1(建築物の建築等の設計又は施行方法)

○面積・高さ

区 分	新築・移転	増築・改築	外観の変更 (修繕・模様替)	色彩の変更				
敷地面積	m ²	m ²	m ²	m ²				
建築面積	m ²	m ²	m ²	m ²				
行為後の延べ床面積	m ²	m ²	m ²	m ²				
増改築部分の床面積		m ²						
行為後の建ぺい率/容積率	%		%					
構造								
屋根形状(該当するものを○)	陸屋根		勾配屋根					
鉛直投影面積(壁面4方向) ① (外観の変更及び色彩の変更の場 合は、行為を行う面のみ記入)	A	m ²	A	m ²	A	m ²	A	m ²
	B	m ²	B	m ²	B	m ²	B	m ²
	C	m ²	C	m ²	C	m ²	C	m ²
	D	m ²	D	m ²	D	m ²	D	m ²
鉛直投影面積(壁面) (外観の変更又は色彩の変更を 行う部分の面積)	/		A	m ²	A	m ²	A	m ²
			B	m ²	B	m ²	B	m ²
			C	m ²	C	m ²	C	m ²
			D	m ²	D	m ²	D	m ²
最高の高さ(地盤面から)	m	m	m	m				
増改築部分の高さ		m						
階数(地上)	階	階	階	階				
階数(地下)	階	階	階	階				
屋上に設置する建築設備								
隣接する建築物の階数	(階)	(階)	(階)	(階)				

○形態・意匠・色彩

区 分	表面仕上	色 彩				
		色相	明度	彩度	使用面積②	②/①
壁面 A					m ²	%
					m ²	%
					m ²	%
					m ²	%
壁面 B					m ²	%
					m ²	%
					m ²	%
					m ²	%
壁面 C					m ²	%
					m ²	%
					m ²	%
					m ²	%
壁面 D					m ²	%
					m ²	%
					m ²	%
					m ²	%
屋根						
窓 枠						

備考

- 色相、明度及び彩度の欄にはマンセル値を記入するか、不明な場合は色見本を提出してください。
- 屋根の表面仕上及び色彩は、勾配屋根の場合のみ記入してください。

様式第2号別紙2(工作物の建設等の設計又は施行方法)

○面積・高さ

区 分	新設・移転		増築・改築		外観の変更 (修繕・模様替)		色彩の変更	
築造面積(水平投影面積)	m ²		m ²		m ²		m ²	
増改築部分の築造面積			m ²					
構造								
鉛直投影面積(壁面4方向) ① (外観の変更及び色彩の変更の場 合は、行為を行う面のみ記入)	A	m ²	A	m ²	A	m ²	A	m ²
	B	m ²	B	m ²	B	m ²	B	m ²
	C	m ²	C	m ²	C	m ²	C	m ²
	D	m ²	D	m ²	D	m ²	D	m ²
鉛直投影面積(壁面) (外観の変更又は色彩の変更を 行う部分の面積)					A	m ²	A	m ²
					B	m ²	B	m ²
					C	m ²	C	m ²
					D	m ²	D	m ²
最高の高さ(地盤面から)	m		m		m		m	
工作物の高さ (工作物そのものの高さ)	m		m		m		m	
増改築部分の高さ			m					
隣接する建築物の階数	(階)		(階)		(階)		(階)	

○形態・意匠・色彩

区 分	表面仕上	色 彩				
		色相	明度	彩度	使用面積②	②/①
壁面 A					m ²	%
					m ²	%
					m ²	%
					m ²	%
壁面 B					m ²	%
					m ²	%
					m ²	%
					m ²	%
壁面 C					m ²	%
					m ²	%
					m ²	%
					m ²	%
壁面 D					m ²	%
					m ²	%
					m ²	%
					m ²	%

備考

- 1 最高の高さは地盤面から工作物の最高部までの高さとなります。
- 2 色相、明度及び彩度の欄にはマンセル値を記入するか、不明な場合は色見本を提出してください。

様式第2号別紙3(土地の形質の変更, 木竹の伐採又は物件の堆積の設計又は施行方法)

○土地の開墾, 土石の採取, 鉱物の掘採その他の土地の形質の変更

土地の利用目的	面積	法面の最高の高さ	法面の処理
	m ²	m	

○木竹の伐採

集団をなす立木竹の伐採					
区分	伐採主要樹種	樹高	伐採区域面積	目的	伐採後の措置
<input type="checkbox"/> 皆伐 <input type="checkbox"/> 択伐(%)		m~ m	m ²		
独立木の伐採					
樹種	樹高	幹周りの長さ	数量	目的	伐採後の措置
	m	m	本		

○屋外における土石, 廃棄物, 再生資源その他の物件の堆積

区分	種類	期間	高さ	面積
<input type="checkbox"/> 土石 <input type="checkbox"/> 廃棄物 <input type="checkbox"/> 再生資源 <input type="checkbox"/> 材木 <input type="checkbox"/> その他		日	m	m ²

備考

- 1 木竹の伐採後に造林や緑化を行う場合は, 伐採後の措置に樹種や植樹方法等を具体的に記入してください。
- 2 独立木の伐採における幹周りの長さは, 地上高1.5mの幹周りの長さを記入してください。
- 3 廃棄物, 再生資源その他の物件の堆積の場合は, その種類を記入してください。